

実録！ 安パト



佐藤 武士 班長(係長)
プロフィール
所属 / 豊橋NDS株式会社
アクセス事業部 外線班
入社年度 / 平成2年
班員 / 3名
頼れる班長として、また係長として高い技術力と安全意識を持って現場を率いるとともに、最近では若手の育成や教育にも力を発揮!

グループ会社の「安全」への取り組みを、様々な方の視点で「見聞」する「アンピン見聞録」。第36回となる今号では、「一人ひとりの努力の総和が現場の安全を創る」という豊橋NDS株式会社の安全パトロールへ同行し、実現にかける現場の姿を追います。

班員への安全喚起は、事前、当日、リアルタイムで！ また、建柱と同時に“安全な撤去方法”も先読み。

数年来携わってきた電柱建替工事ですが、最近では条件の厳しい現場での作業が続くようになっています。今日は抜柱を行っていますが、住宅街の狭い生活道路上で建物に隣接する共架柱が対象です。しかも既設設備が輻輳しており、ちょっとした気の緩みが思わぬ事故に繋がります。当班の安全考動は「阿吽の呼吸」と称していただくもありますが、それは綿密な事前打ち合わせや現場KYあってのこと。「阿吽の呼吸」も皆の努力と協力の成果と感謝しています。他には建柱時に先読みとして、撤去時のポイントについても考察するようにしています。



仮置きでも確実に固定



作業中もリアルタイムで安全を喚起!



倉光 政雄 部長
(5期SSV)
プロフィール
所属 / 豊橋NDS株式会社
安全品質管理部
入社年度 / 平成10年

安パト中はSSVの自分は抑え、安全指導員に徹して指導教育。

安全指導員とSSVとを兼務していますが、他のSSVが工事長など作業者との距離が近い場合、現場に寄り添う安全意識向上は彼らに任せ、私自身は「安全指導員」に徹しています。KYの実施状況の聞き取り等を通じ、お客様が求める安全施策の履行具合を確認し、着実な実行に向けて指導教育を行うようにしています。また、現場が喜んで協力する気持ちになってくれるよう、どんな時も「ねぎらい(労い)」の心を忘れず、時には差し入れもするなど態度でそれを伝えるようにしています。



危険工程には専任の指導監督員(写真右)を配置